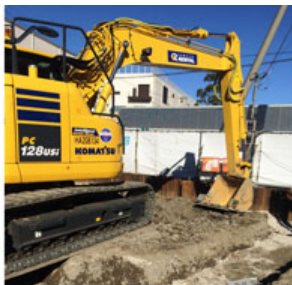


バケットも測量機に！ICT建機



すぐに使える！ マシンコントロール

今回の現場は、埼玉県八潮市にある工場の建て替えに伴う土壌汚染対策と基礎工事。施工するのは神奈川県厚木市に拠点を置く(株)アールズ環境ソリューションズ様。導入した経緯を環境事業部 部長の板橋寛さんに聞いた。「担当営業がICT建機で施工する『クイックスマートコンストラクション』を勧めてくれるので、実際にICT建機を見てみようかと店舗に行きました。実際にマシンコントロールを目の当たりにし、当社が施工する建築現場での基礎掘削の作業にも、すぐに使えると感じました。」と教えてくれた。担当営業は、「建築現場の基礎掘削作業は、地下の埋設物などを傷つけないように、厳しい管理が求められる場合があります。この現場にも、掘削深さを制限して作業ができるICT建機が絶対に有効だと説明させて頂き、導入の運びとなりました。」と話した。



取締役 田邊亮さん



環境事業部

部長 板橋寛さん

神奈川県 (株)アールズ環境ソリューションズ様

土壌汚染などの問題にも
徹底的に解決していきます。

また、土壌汚染調査や
対策工事など

汚染土壌対策に特化した
会社であり

多様なサービスをご提供します。

<http://r-kankyo.jp/>

掲載月:2017年3月

ICT建機で 生産性改善！

実際に導入した感想を板橋部長に聞いた。「クイックスマートコンストラクションは掘削深さの管理が厳しい現場に、特に活用できると実感しました。」と話した。詳しく聞くと、「今までは、オペレータが測量作業と建機の運転の両方を掛け持ちしていました。掘削する前に掘削位置の目印となる墨出しをやったり、油圧ショベルでの掘削作業では掘り過ぎないように作業員と深さを確認しながら進めていましたが、ICT建機を導入したことで、ICT油圧ショベルのオペレーターが主体となり作業が進み、建機の周りの人も減りましたので、少ない人数で生産性の高い現場となって驚きました。」と笑顔で教えてくれた。最後に「ICT建機のバケット刃先は、正確な位置情報を持っているから測量機の代わりになって施工が変わるね。」と話した。

